

## 台湾日本語教育実習レポート

麗澤大学

日本語・国際コミュニケーション専攻3年

大堀 裕貴

私は約一か月間、台湾の屏東商業技術学院での日本語教育実習プログラムに参加させて頂きました。台湾での生活は驚くことばかりで、毎日が新鮮で刺激的でした。日本語学科の授業見学では、1年生の日本語、日本語会話、聴力練習、発音の授業、また、2年生の授業も見学しました。学生と宿題や問題の答え合わせをしたり、テストの練習をしたり、また、会話の練習をしたりしました。そこでは日本には気づかないようなことにたくさん気づくことができました。例えば、遊びの誘いを断る言い方についての授業で、「その日はちょっと…」の「…」の意味を先生が解説していました。日本ではその隠された意味は言わなくてもわかりますが、台湾の文化は最後まで言わないとわからないので「…」の意味が何なのか理解できません。このような違いは台湾に来なければわかりませんでした。教壇実習では、初めは60人近くの学生達に日本語で日本語を教えることができるのだろうか、と不安でいっぱいでした。しかし、準備はあわただしくなりましたが、先生方のサポートと学生の協力的な姿勢のおかげで無事実習を終えることができました。実習後の先生のフィードバックは、自分では到底気づかないようなところを指摘して頂きました。この経験は一生の宝物になると思います。

放課後や休日はよく学生が遊びに誘ってくれました。一緒にご飯をたべたり、高雄や夜市へいったり、映画 KANO を見に行ったりと、充実した日々を過ごすことができました。日本語学科の1年生全員と夜市のゲームで走り回ったのは忘れられません。文化の違いにも驚かされました。交通はバイクが多く、ちゃんとした歩道がないので歩くのが怖かったです。また、屋台が多く、美味しいものがどこでも気軽に食べられるのが日本にはない魅力でした。何しろ食べ物は安いので、ついついたくさん食べてしまった気がします。タピオカミルクティーを一生分飲んだのもいい思い出です。そして何より印象的だったのは台湾人の情熱です。ごはんを食べていた時、学生運動の報道をテレビで何度も見ました。学生が、自分たちの将来に関わることだから政府に抗議する、ということは日本ではないと思います。また、台湾人は優しく情に厚いと思いました。一か月しかいなかった私達実習生にパーティをしてくれたり、同じTシャツを作ってくれたり、いろいろなところに遊びに連れて行ってくれたり、本当に良くしていただきました。これが初めての台湾でしたが、この一か月で台湾の事が大好きになりました。機会があったらまた台湾に遊びに行きたいと思います。そしてここで学んだ様々なことを今後活かしていきたいです。

# 台灣日語教育實習報告

麗澤大學

日語・國際交流專攻 3 年級

大堀 裕貴

我參加了為期約一個月在台灣屏東商業技術學院的日語教育實習課程。在台灣的生活凡事都令我感到驚訝，每天過得新鮮又刺激。在應用日語系的課程中我參觀了一年級的日語、日語會話、日語聽力練習、日語發音的課，也參觀了二年級的課程。我幫學生對作業或問題的答案、幫學生做小考的練習以及做會話練習。因此我注意到很多在日本不會注意到的問題。例如：在教拒絕朋友的邀約的說法時，老師針對「あの日はちょっと…」中的「…」的意思做了說明。在日本，「…」部分的意思就算不說大家也能了解，但是台灣的文化是話不講到最後就會聽不懂，因此無法理解「…」的意思是什麼。如果沒來台灣我就不會知道有這樣的差異。在上台教學實習時，一開始我很擔心不知道自己有沒有辦法在將近 60 人的學生面前用日文教他們。雖然準備的很倉促，但多虧有老師的支援和學生們的配合，我才能順利的完成實習。實習後老師指出我自己一直沒有注意到的地方。這次的經驗將成為我一生的寶物。

下課後和假日，學生們常會邀請我出去玩。一起吃飯、去高雄和夜市、看電影「KANO」等等，每天都過得很充實。我不會忘記和應日系一年級全班在夜市玩遊戲跑來跑去這件事。文化的差異也讓我嚇一跳。交通方面則是摩托車很多。因為沒有人行道，所以走在路上覺得很可怕。另一方面，攤販很多，不管在哪裡都能輕易地吃到美食，這一點是日本沒有的魅力。因為吃的都很便宜，所以我好像不知不覺吃了很多的樣子。喝到將近一輩子的份量的珍珠奶茶也是一個很棒的回憶。還有，最令我印象深刻的就是台灣人的熱情了。吃飯的時候，在電視上看過好幾次學運的報導。這是學生為了自己的將來而向政府抗議，這種事在日本是不會發生的。另外，我覺得台灣人不僅親切也重感情。為我們這些只待一個月的實習生準備歡送會、送我們系服、帶我們去很多地方玩，大家真的對我們很好。雖然這是我第一次來到台灣，但這一個月的生活讓我愛上了台灣。如果有機會我還想再到台灣玩。在這裡學到的東西將對我的人生有很大的幫助。